文庫判
大名廃業

安藤　優一郎 著
ISBN4-8013-0712-4
税込825円

お家存続をめぐる諸勢力の思惑に迫る

家臣がお家にためにお殿様を幽閉!?

泰平の世を過ごした江戸時代のお殿様は、世襲が前提。戦国大名のように弱肉強食、食うか食われるかの日々を送ったわけではない。しかしだからといって、身分が保証されたわけではなかった。幕府の意向に沿わなければ身分を突然剥奪され、下手をすれば命を失うこともあった！怨恨のあるお殿様を殺害して身分剥奪、領民が江戸に押しかけてトラブルが露呈、お家断絶の原因になりかねないと家臣に閉じ込められたお…

文庫判
本当は怖い仏教の話

沢辺　有司著
ISBN4-8013-0694-3
税込825円

仏教のタブーに迫る

焼身、入水、呪術合戦、隠れ信者への弾圧…

仏教は悟りの境地をめざすが、その断面を切り取ってみると、ときに、どろどろした黒い血のようなものがしたたり落ちる。死を伴うショッキングな修行や、僧侶同士の呪術合戦、仏による恐ろしい罰……。仏教の暗黒面に、38のエピソードから迫る。…

文庫判
ウソみたいだけど本当にあった歴史雑学

青山誠著
ISBN4-8013-0681-3
税込825円

誰かに話したくなる、驚きの歴史トリビア！

「これ、マジ!?」な逸話が満載！

長きにわたって積み上げられてきた人類の歴史。その中には、思わず「ホント!?」と声が出てしまう、ウソみたいな逸話がある。・凄腕の剣客だった福沢諭吉・大統領になるのを断ったアインシュタイン・日本で暗殺されかけたチャップリン・たった40分足らずで終わった世界最短の戦争・330年以上も続いて、死傷者ゼロの戦争などなど、古今東西の歴史トリビアを結集。日本の偉人や世界の偉人、政治や制度、文…

文庫判
大名格差

安藤　優一郎 著
ISBN4-8013-0651-6
税込792円

お殿さまも楽ではない

幕府による巧みな大名統制戦略

江戸時代の日本は徳川将軍家が率いる幕府と、三百諸侯と称された大名家が率いる実数約260もの藩が共同統治する時代であった。大名といっても100万石から１万石まで格差は大きかったが、石高以外にも様々な基準で格付けされた。そうした区分が組み合わされることで家格は決まったが、その基本は将軍との関係である。将軍に近いほど優遇され、遠いほど冷遇された。そんな幕府による大名統制の実態を、五つ…

文庫判
本当にヤバい中世ヨーロッパの暗黒時代

歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0642-4
税込792円

なぜ人はここまで残酷になれたのか？

映画やゲームで描かれる残酷な世界はどのくらい本当か

魔女狩り、拷問、公開処刑、略奪、虐殺、指導者の腐敗、宗教戦争、異端審問、動物裁判、貴族の大量殺人…中世の人々はなぜこんなに残酷なことができたのか？　実際はどのようなものだったのか？数々の事件の背景や原因を探ると、当時の社会や人々の姿が見えてくる。…

文庫判
知られざる名城の仕掛けと謎

歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0592-2
税込750円

かつて、城は戦場だった

城攻めの戦略や武器がわかる

日本の城は、武将の力の象徴であり、戦いの場でもあった。城に施された仕掛けは、攻め込んでくる敵を退け、戦いを有利に導く。そのため、武将たちはそれぞれ知恵を絞って城を建てたのだ。本書ではそのような名城の機能を中心に、実際の合戦や武器などを、写真や図とともに紹介する。…

文庫判
本当は怖い日本の神話

古代ミステリー研究会 編
ISBN4-8013-0547-2
税込750円

いけにえ、裏切り、たたり、虐殺…

神話から古代日本の闇に迫る

生まれてすぐに両親に捨てられた神ヒルコ、拷問を加えられて天上界を追放されたスサノオ、イザナミが眠る異界として恐れられた熊野三山、生贄の風習を伝える祭り……など、日本神話に描かれた恐怖のエピソードを紹介。古代の人々が厳しい自然といかに向き合い、熾烈な勢力圏争いをどのように記憶してきたかがわかる。…

文庫判
教科書には載っていない 太平洋戦争の大誤解

武田知弘 著
ISBN4-8013-0546-5
税込750円

虚飾と誤解にまみれた、あの戦争の真実に迫る

謀略の限りを尽くしたアメリカ、国民が戦争を望んだ日本

太平洋戦争は戦後教育の中で、こういうふうに教えられてきた。「軍部が暴走して勝手に戦争を始めてしまった」「国民はそれに巻き込まれて大変な思いをした」「軍国主義だった日本が、自由主義の英米に無謀な戦いを挑み敗れた」しかし、これらの見方には大きな誤解がある。戦前の日本では、むしろ国民は軍部の後押しをするような面が多分にあったし、また日本は必ずしも軍国主義一辺倒ではなく、当時の世界的に…

文庫判
戦時中の日本

歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0541-0
税込750円

戦時体制下の日本人の「日常」

当時の写真とともに検証する

現代の感覚で捉えると、「戦争」とは特別で非日常のもののように感じられるが、実際のところ、戦時中の人々はどのような暮らしをしていたのだろうか？当然ながら窮屈な思いをすることも多かったに違いないが、現代の人々と同じような日常の暮らしもあっただろうし、当時なりの喜怒哀楽もあったはずだ。長い戦争を生き抜いた人々の“日常”を、太平洋戦争の期間を中心に、写真とともに追う。本書は、2016年…

文庫判

最新研究でここまでわかった 日本史通説のウソ

日本史の謎検証委員会編

ISBN4-8013-0518-2

税込750円

坂本龍馬や武田信玄が教科書から消える？

最新研究でわかった日本史の真相に迫る

「織田信長は天下布武を掲げて武力で全国を統一する意思を示した」「錦の御旗がきっかけで、幕府軍は鳥羽伏見の戦いに敗れた」「坂本龍馬がリーダーシップを発揮して、薩長同盟は成立した」これらの歴史常識が、もう通用しない?新たな遺構の発掘や、新史料の発見、さらには史料の比較・検証が多角的に行われることで、通説は変化。一般的に知られていないだけで学界ではもう古い、という話は、かなりの数にの…

文庫判

日本で本当にあった 拷問と処刑の歴史

日本史ミステリー研究会編

ISBN4-8013-0512-0

税込750円

自白か死か

過酷な刑罰から人間の狂気に迫る

日本では長い間、想像を絶するような「拷問」や「処刑」がまかり通っていた。敵対者を殺すため、歯向かおうする者を抑止するために、生み出されていった拷問や刑罰の数々。「火あぶり」「磔」「鋸引き」「釜茹で」「鼻削ぎ」…など、残酷な刑罰はいかにして生まれ、制度化されていったのか。その秘密に迫る。…

文庫判

知れば知るほど面白い！　日本地図150の秘密

日本地理研究会 編

ISBN4-8013-0500-7

税込750円

地図から読み解く日本はとにかく面白い！

不思議な県境や地名の謎に迫る

日本地図を眺めると、まったく読めない地名やおかしな県境など、「おや？」と疑問に思うものがいくつも見つかる。普段は意識することが少ないかもしれないが、実は、こうした疑問をひも解くと日本各地の風習や事件、自然など意外な事実を知ることができるのだ。・都道府県の半数は県境が確定していない？・伊豆諸島と小笠原諸島が東京都に編入された理由・漢字２文字の地名が多いのはなぜ？・東京に坂が多いの…

文庫判

日本のしきたりがよくわかる本

火田博文 著

ISBN4-8013-0499-4

税込750円

しきたりや行事は面倒くさいというイメージが変わる

知れば知るほど日本のしきたりは面白い

日本人は食事のときに、「いただきます」「ごちそうさま」と言います。その言葉の意味や、語源を知っているでしょうか。節分に豆をまくのはなぜでしょう。お盆の風習は、いつどうやって生まれたのか……。意外に知らないものなのです。私たちの生活を取り巻く、さまざまなしきたりを改めて考えてみると「あれ？」と思うことがいくつもあります。しきたりとは、自然の恵みによって生きてきた日本人が、その変化…

文庫判

教科書では教えてくれない 昭和の日本

歴史ミステリー研究会著

ISBN4-8013-0489-5

税込750円

急成長する日本で人々はどう生きたか？

戦後の日本が生んだ光と影

　日本は太平洋戦争後、約６年半の占領期を経てふたたび独立した。その後「昭和」は約37年間続き、平成へとバトンタッチすることになるが、その間の日本には多くの光と影があった。急成長して生活が向上した反面、現在では考えられないような事件も起こっている。　本書では、当時の出来事の数々を、当時の写真とともにいま一度検証している。戦後の「昭和」はどんな時代だったのか、当時の息吹が感じられる…

文庫判

教科書には載っていない！　戦国時代の大誤解

熊谷充晃 著

ISBN4-8013-0482-6

税込750円

映画やドラマが描けない意外過ぎる戦国のリアル

織田信長は無類のお人好しだった！

「戦国時代」という言葉で、何を想像するだろうか？華々しい鎧兜に身を包み、雄々しく馬に跨った騎馬武者の軍団が、土煙をあげて敵軍と激突するところだろうか。はたまた、鉄砲隊の一斉射撃が起こす砲煙で覆われた戦場で、刀と刀で雌雄を決する武将の姿だろうか。こうした光景はドラマや映画、漫画でお馴染みだが、実はどれも“誤解”に満ちている。本書は史料をもとに、こうした数々の“誤解”を紐解き、戦国…

文庫判

教科書には載っていない　戦争の発明

熊谷充晃 著

ISBN4-8013-0478-9

税込750円

インターネット、点字、抗癌剤、消費税…

身近な発明は戦争から生まれた

人類が生活するなかで、当たり前にお世話になっている数々の製品――時間を知るために必要な「腕時計」、冬に便利な「トレンチコート」や「ダッフルコート」、食生活には欠かせない「電子レンジ」や「缶詰」、できることならお世話になりたくない「救急車」……。すべては戦争によって普及した〝戦争の発明〟だった！こうした戦争の発明はいかに生まれ、戦争と関わってきたのか。また、どのようなきっかけで私…

文庫判

教科書には載せられない　暴君の素顔

山口　智司著

ISBN4-8013-0466-6

税込730円

人はどこまで残酷になれるのか？

暴君たちの深淵をのぞく

人類史には、輝かしい業績を刻んだ英雄たちがいる一方で、酸鼻を極める残虐な行為を繰り返した「暴君」もいる。暴君の代名詞ネロからヒトラーやポル・ポトなど近代の独裁者まで、権力を握り、暴虐非道を繰り返した彼らは、いったい何を行ったのか。また、彼らはなぜそのような人物になってしまったのか――暴君たちの深淵が見えてくる！※本書は2008年に刊行された同名書籍を文庫化したものです。…

文庫判

教科書には載っていない 大日本帝国の真実

武田知弘 著

ISBN4-8013-0467-3

税込750円

なぜ短期間で世界第三位の軍事大国になったのか？

日本史最大のタブーに迫る

19世紀末のアジアに突如現れた謎の国、大日本帝国。その国はまたたく間に中央集権体制を作り上げ、富国強兵のスローガンのもと、怒濤の勢いで成長を続けた。そして誕生からわずか30年で、当時、アジアの盟主の座に君臨していた清国を打倒。その10年後には、ヨーロッパ最強の陸軍を有する大国ロシアをも打ち破ってしまった。大日本帝国は、いかにして作られ、成長し、そして倒れていったのか。『ナチスの…

文庫判

図解　いちばんやさしい古事記の本

沢辺　有司著

ISBN4-8013-0459-8

税込750円

日本の誕生、神話の世界、古代政権の謎…

『古事記』がわかれば日本の姿が見えてくる

日本の神々の物語をまとめた本、これが『古事記』です。日本には、ギリシャ神話や北欧神話にも匹敵する、神々の豊かな物語があります。太陽神アマテラスが洞窟のなかに隠れて世界が暗黒におおわれたという「天石屋戸隠れ」、毎年娘を襲いにくる大蛇と闘う英雄スサノオの「ヤマタノオロチ退治」、八十神に騙されたウサギをオオクニヌシが救う「因幡の白兎」、天上の神が高千穂に降り立つ「天孫降臨」、地方の抵…

文庫判

日本史の黒幕

歴史ミステリー研究会著

ISBN4-8013-0450-5

税込750円

かつての日本にはこんなにヤバイ奴らがいた

歴史はいつも黒幕が作った

日本史には、図太さや腹黒さ、したたかさを兼ね備えて時代を動かした人物が大勢いる。彼らはどれだけ人から嫌われようとも、みずからの信念を貫き、日本史に名前を刻みつけてきた。特異な方法で歴史を変えようとするさまは、「黒幕」と呼ぶにふさわしい。神託を利用して天皇になろうとした僧侶、敵を殺しまくってのしあがった武将、クーデターで首相を暗殺した青年将校、汚職事件で失脚した政治家…かつての日…

文庫判

ヒトラーの大衆扇動術

許成準 著

ISBN4-8013-0434-5

税込750円

なぜ、理性的なドイツ国民がヒトラーの意のままに動かされたのか？

民衆の心を掌握し、総統の地位に登り詰めた心理術を分析

現代社会で仕事を成功させようと思えば、人を説得しなければならないという場面に常に出くわすものだ。しかし、人は何か得るものがなければ、他人が望むとおりに動くことはない。たとえ上司という命令ができる立場であっても、部下を思いどおりに動かすことは容易ではない。多くの人が「他人を動かすのは難しい」と嘆き、「対人関係に最もストレスを感じる」と言うのである。ところが、数千万の人々を集団催眠…

文庫判

封印された国家プロジェクト

歴史ミステリー研究会編

ISBN4-8013-0433-8

税込730円

思わず封印したくなるような頓挫や失敗の数々

巨大プロジェクトの野望と果て

…

文庫判

韓国人が書いた 韓国で行われている「反日教育」の実態

崔　碩栄 著

ISBN4-8013-0413-0

税込750円

「歴史」の授業にとどまらず 「道徳」「音楽」にまで及ぶ反日教育とは？

異様すぎる反日教育を知れば日韓問題の本質が見えてくる

今の韓国の小学生たちを見たとき、日本に対して反感や憎しみを持っていることが多い。その中には何らかの体験や事件を通して反日の催眠から目覚める者もいるが、多くは日本に対する反感を持ったまま成長し大人になる。もし、その人が日本人から被害を受けたり、日本旅行で嫌な思いをしたため日本に対する反感を持つようになったというなら、それは十分理解できる。しかし、残念なことは多くの場合、日本や日本…

文庫判

誰も書かなかった　日韓併合の真実

豊田隆雄 著

ISBN4-8013-0408-6

税込730円

感情論やイデオロギーを超えて

日韓併合を現実的な視点で見直す

日韓併合とはなんだったのだろうか？この問題を考えようとしても、政治的な影響のせいで、なかなか自由な議論が行えないのが実情だ。韓国では、民族主義的な歴史観が浸透し、最後は必ず「日本＝悪」という視点に行きついてしまう。一方、そうした過激な論法に日本では反発の声が上がり、「日本は何も悪いことはしていない」という極論まで出るようになっている。そこで本書では、そうした両極端の価値観を排し…

文庫判

教科書には載せられない 日本軍の秘密組織

日本軍の謎検証委員会 編

ISBN4-8013-0401-7

税込713円

国内外で繰り広げられた諜報活動と謀略の舞台裏

極秘扱いの諜報組織から陸海軍を刷新した派閥や軍人まで

諜報活動や謀略を駆使して目的を達成しようとした組織や派閥が、日本軍には存在した。インド独立工作を担ったF機関や光機関、満州を支配した関東軍、五・一五事件を引き起こした王師会など、それら組織が社会に与えた影響は計り知れない。そんな日本軍の組織や派閥、人物を、38の項目を通じて紹介。極秘任務を遂行した特務機関の活動や、改革を目指した陸海軍の派閥、さらにはアメリカとの情報戦に敗れた理…

文庫判

教科書には載っていない 明治維新の大誤解

夏池優一 著

ISBN4-8013-0389-8

税込713円

当時の国民は明治維新をどうみたのか？

日本を近代化に導いた明治維新の「闇」に迫る

明治維新から150年を迎えた現在。その評価は「日本を近代化に導いた」「旧習の弊害を打ち破った」と賛美されがちだが、政府の意図に注意を払い、当時の国民の視点に立てば、違った史実が浮かび上がる。木戸孝允が関わった「五箇条の誓文」は徳川慶喜追討の士気向上に利用され、大久保利通は残忍な方法で政敵を処刑し、賊臣であったはずの幕臣たちが実務を担っていた。教育改革も地租改正も、はじめから負担…

文庫判

大日本帝国の謎

小神野　真弘 著

ISBN4-8013-0386-7

税込713円

アジアの小国が、黒船来航からわずか50年で大国ロシアを倒すまでに拡大できた理由とは？

大日本帝国とは、何だったのか？

軍部の暴走で戦争に突入。途中までは連勝街道を驀進し他国を圧倒したものの、アメリカに追い詰められ、特攻もむなしく玉砕……学校で習う「大日本帝国」のイメージはこのようなものではないだろうか？だが、なぜ「大日本帝国」は、侍が支配するアジアの小国から、世界有数の軍事大国へと変貌を遂げることができたのか？　改めて考えてみると、「大日本帝国」には多くの「謎」がある。● なぜ、大国を相手に戦…

文庫判
教科書には載せられない歴史のタブー

歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0378-2
税込713円

世界の歴史には、身の毛もよだつ恐ろしい裏側がある

歴史上に存在する　「触れてはいけない部分」をえぐる

ひとつの民族の絶滅をたくらんだ男、白人が奪った大陸、国民の８割が死んだ戦争、地図にも存在しないロシアの秘密都市、ギロチンが設置されていた広場、３カ月で50万人が死んだ大虐殺、世界人口の削減をもくろむ団体……繁栄の裏にひそんでいた闇が証拠の写真とともに明らかにされる！※本書は2014年３月に小社より刊行された『教科書には載せられない　歴史のタブー』を文庫化したものです。…

文庫判
戦国の合戦99の謎

歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0373-7
税込713円

戦場を駆け抜けた武将の真の姿を探る

戦場の真の姿が明らかになる

日本全土で数多くの武将が覇権を競い合った戦国時代。約100年の間に繰り広げられた戦については、いまだ多くの謎が残されている。・戦国時代にもクリスマス休戦があった？・敵の首を使った　「首占い」があった？・合戦中に大暗躍した忍者がいた？・勝率が一番高かった武将は誰？・織田信長が敗戦をバネに用意した秘密兵器とは何？……など、戦場の意外な事実から有名な武将にまつわる謎まで、戦国時代の9…

文庫判
日本人が知らない　神事と神道の秘密

火田博文 著
ISBN4-8013-0369-0
税込713円

神事に秘められた日本人のルーツ

連綿と、大切に受け継がれてきた神道の教え

「神事」とは、いったいなんだろう。神社の祭りや地域のイベントなどで、ときどき聞く言葉だ。どうも神社で行なわれている儀式らしい。そのくらいの受け止め方で、それではどんな儀式を行なうのか、そこにいかなる意味があるのか、詳しく知っている人は意外に少ないのではないだろうか。　本書はそんな「神事」について、ひとつひとつ探ってみた。すると、そこに広がっていたのは、日本人が連綿と受け継いで…

文庫判
本当は怖い日本のしきたり

火田博文 著
ISBN4-8013-0344-7
税込713円

ありふれた日常のしきたりには凄惨なルーツが秘められている

羽根つき、ひな祭り、子守唄…知られざる日本の裏歴史99編

日本人は人と会えば、頭を下げてお辞儀をする。家に上がるときには靴を玄関に向け、敷居を踏むことなく部屋に入る。電話がかかってくれば「もしもし」と応対する。普段は考えもしない自然な仕草や、生活習慣には、ひとつひとつ意味がある。日本人が連綿と受け継いできた文化が、そこには込められている。本書では、日本人の持つしきたりに隠された、忌まわしい、あるいは死の臭いに満ちたエピソードを集めた。…

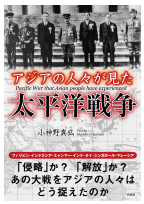
文庫判
教科書には載っていない　大日本帝国の発明

武田知弘 著
ISBN4-8013-0343-0
税込713円

テレビ、ＦＡＸ、乾電池、ゼロ戦…

世界を驚かせた33の発明秘話

欧米の先進国に比べ、科学力ではるかに劣っていたとされる戦前の日本。しかし、実は当時の日本にも現代の技術立国の礎となる驚異的な科学力が育っていた。科学や軍事の分野はもちろん、国家を挙げて発明を推奨した結果、産業の分野でも次々と画期的な大発明が続出。その中には現代社会でも使われているものも少なくないのだ。昭和元年に世界で初めてブラウン管テレビの公開実験を成功させた高柳健次郎、明治4…



文庫判
アジアの人々が見た太平洋戦争

小神野　真弘 著
ISBN4-8013-0334-8
税込763円

「侵略」か？　「解放」か？

あの大戦を　アジアの人々は　どう捉えたのか

1941年12月８日に始まったあの大戦争は、地球の表面積の約８分の１にあたる、東アジアと南太平洋の広大な領域を戦場にした。大多数のマスメディアや学校教育は「アジアの人々を苦しめ、搾取した『侵略』だった」と断じることが多い。一方で、近年とくに述べられるようになった言説が「欧米の植民地支配に苦しむアジアの人々を独立に導いた『解放』だった」というものだ。侵略と解放。この相反する評価の…

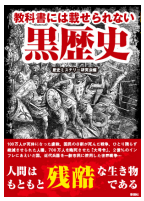
文庫判
日本の成り立ちが見えてくる　古事記99の謎

古代ミステリー研究会 編
ISBN4-8013-0327-0
税込713円

日本神話は不思議な魅力に満ちている

日本最古の歴史書『古事記』　その“謎”の真相に迫る！

日本最古の歴史書『古事記』。単なる物語と捉えられることもあるが、実際には大きく異なる。実は、『古事記』神話の裏には古代日本の風習や古代朝廷の政治的意図が隠されているのだ。そのため、『古事記』に記されている神話には、思わぬ謎が秘められていることがある。・ヤマタノオロチの正体とは？・古代の日本に北海道と沖縄はなかった？・最高神アマテラスに決定権はない？・出雲大社は奈良の大仏より大き…



文庫判
教科書には載せられない　黒歴史

歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0321-8
税込713円

人間はもともと残酷な生き物である

証拠写真満載

人類の歴史にはぽっかりとあいた黒い穴がいくつもある。100万人が死体になった虐殺、国民の８割が死んだ戦争、ひとり残らず絶滅させられた人種、700万人を餓死させた「大号令」、２億%のインフレにあえいだ国、近代兵器を一般市民に使用した世界戦争……。あまりに悲惨なために教科書では詳しく書かれることのない歴史のダークサイドを、証拠の写真とともに暴く！※本書は弊社より刊行した同名の書籍（…

文庫判
教科書には載っていない！　幕末志士の大誤解

夏池優一 著
ISBN4-8013-0315-7
税込713円

幕末の英雄たちの驚くべき裏の顔！

歴史の授業が教えないもうひとつの幕末史

激動の江戸時代末期に心から国を憂い、命を削り、東奔西走した「幕末の志士」たち。江戸幕府打倒に情熱を注いだ者もいれば、最後まで守ろうとした者もいた。その熱き生き様は、今なお日本人の心を離さず膨大な映像作品や小説を通して語られ続けている。本書は彼ら幕末の志士たちの日記や手紙を紐解き、知られざる素顔に迫ったもの。歴史上のヒーローといえど、彼らもまた人間。天下国家を論じるだけではなく、…

文庫判
教科書には載っていない！　明治の日本
熊谷充晃 著
ISBN4-8013-0308-9
税込713円

近代国家、ここに堂々誕生す！

文明開化は何を変え、何を変えなかったのか？

「明治時代」という言葉にどのようなイメージを抱くだろうか？日本が近代国家として「健やかな成長」を遂げた時代だろうか。あるいは「文明開化」の四文字に象徴されるように、何事においても前時代とは大きく異なり、きらびやかで、日本人があっという間の変化を謳歌した時代だろうか。いずれも間違いではない。しかし、その裏には明治の政治家たちの、とてつもない努力や試行錯誤があり、また変化に戸惑い、…

文庫判
本当は恐ろしい　世界の名家
歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0301-0
税込713円

名家の内幕から「もうひとつの世界史」が見えてくる

高貴な血に隠された陰惨な事件の数々

世界には、誰もが一度はその名前を耳にしたことがある「名家」が存在する。しかし、彼らが手にした成功の背後には、人には知られたくない闇が存在することもある。なかには大きすぎる成功の代償として、闇に飲み込まれてしまった人々もいる。本書では、そんな世界の名家にまつわる話や、知られざるエピソードをまとめた。名家の歴史を眺めることで、世界史の「もうひとつの顔」を知ることができるだろう。※本…

文庫判
教科書には載っていない！　幕末の大誤解
熊谷充晃 著
ISBN4-8013-0291-4
税込713円

歴史の授業が教えない維新史の舞台裏

龍馬も新選組も幕末は誤解だらけ！

若き志士たちが新しい世のため、血と汗を流して奔走し、ふたつの勢力が国の形をめぐって全国を舞台に壮絶な戦いを繰り広げた時代――幕末。日本人はこの時代を深く愛し、小説にドラマ、映画と「物語」を語り継いできた。だが、その影響で「物語」が「史実」と誤解されてはいないだろうか。例えば、龍馬は「日本で初めて会社を作った人物」ではないし、長州藩の奇兵隊は「身分を越えた精鋭たち」ではなかった。…

文庫判
教科書には載せられない　悪魔の発明
歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0272-3
税込713円

人間が作った恐ろしい発明品の数々

人間の本性が明らかになる

　人間は長い歴史の中で、無数のものを発明してきた。その多くは日々の生活を豊かにする便利な道具として人々を助けているが、一方では、人を傷つけるものや、発明もおこなってきた。これらの品々を見ると、人間の本性が明らかになってくる。　果たして人間は善良な生き物なのか、それとも邪悪なのか――その答えが本書にある。〈最新のドローンや電磁パルス攻撃など、文庫版特別描き下ろしも収録！〉…

文庫判
教科書には載っていない　江戸の大誤解
水戸　計 著
ISBN4-8013-0194-8
税込693円

誤解だらけの江戸時代、本当はこうだった！

時代劇のスターの素顔、あの歴史的大事件の舞台裏…。

260年もの長きにわたり、太平の世が続いた江戸時代。　将軍を頂点とした厳格な身分制度、一方で花開いた庶民の文化……、特異な文化風俗を持つこの時代は、時代劇や時代小説の舞台として幅広い世代に親しまれてきた。しかし、そのために誤解が生じているのがこの時代。テレビや小説の脚色で間違ったイメージが横行しているのである。では、本当の江戸時代とはどんなものだったのか？　実はそこには驚きの姿…

文庫判
日本の聖地99の謎
歴史ミステリー研究会編
ISBN4-8013-0142-9
税込693円

いまだ解明されない謎や現象に迫る

聖地にまつわる不思議なお話の数々

聖地というと、一般的なイメージは「神秘的」「ご利益がある」といったものだろうが、実際の聖地はもっと多彩で深くて面白い。こわいエピソードを持つ聖地、ユニークな神様がいる聖地など、ちょっと不思議で“オンリーワン”な聖地を99か所紹介する。…